

信州大学知の森基金を活用したグローバル人材育成のための短期学生海外派遣プログラム  
実施状況および成果

| プログラム名               | 次世代型学習を考えるためのデンマークの教育機関の視察                                                                                                                                                                                                                                                                               |                            |
|----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|
| 学部・研究科名              | 教育学部                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                            |
| 実施期間                 | 2015年9月22日～9月30日                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                            |
| 研修先(国・都市・施設名)        | デンマーク・コペンハーゲンほか(幼稚園・小中学校・市庁舎・教員養成大学)                                                                                                                                                                                                                                                                     |                            |
| 参加学生数       ：     7名 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 知の森基金からの支援者       ：     7名 |
| プログラム概要              | 本プログラムは、日本の一般的な学習スタイルとは異なるオルタナティブな教育のあり方を实地視察を通してリアルに学ぶ教育学部生向けの海外研修である。少子・人口減少社会、国際化や情報化が一層進展する未来社会において、個に応じた教育のあり方を具体的に見直し、次世代型学習を構想できる力量を高めることの重要性は、近年の教員養成において益々高まっている。本プログラムは、学校教育の理念や教師の学習指導観が日本とは大きく異なるデンマークの公立学校や幼稚園へ实地視察し、学習スタイルを参観して教育ワークショップに参加することを通して、グローバルな視野で教育のあり方を体験的に学ぶ機会を学生に提供するものである。 |                            |

実施状況・成果

デンマーク国内では、Bang Academy代表のJohn-Eric Bang氏と同社コーチングスタッフのThilde Løndahl氏が案内役兼ワークショップ講師を務め、7箇所の教育現場(幼稚園、小中学校および教員養成大学)の参観を行った。9/23(水)は、コペンハーゲン市内の小学校(Frederiksberg Nyskol School)と教員養成大学(Zahle Teacher University)の参観、9/24(木)は森の幼稚園の参観、9/25(金)はフュン島まで移動してコミュニティスクールとしての小中学校(Langeskov Skole)の参観、9/26(土)は学生向けのワークショップ研修、9/28(月)はGentofte市の小中学校(Hellerup SkoleとOrdulup Skole)参観と市庁舎での教育ミーティングという日程で研修を行った。

本プログラムは、10年後ないし20年後に教育現場で中核的教員として活躍するであろう人材を想定し、グローバルな視野と未来を見据えた長期的ビジョンをもって、次世代型の学習指導を構想できる教員を養成することを目的として以下の3つのことを学生に学んでもらった。それは、①デンマークの教育視察を通して、自分が経験してきた一斉画一型授業を「普通」と捉える考え方を刷新すること。②子どもは一人ひとり個性的であり多様であることを前提として、それに応じた学習スタイルを発想できること。③グローバルな視野で日本の教育実践を捉え直すこと、である。前半の学校等の参観を通して、日本の一般的な学校教育を一つの選択であるという捉え方ができるように。なったところで、バンク・アカデミーにおけるワークショップに参加し、主体的に学ぶということ、自分なりの発想を活かすということを体験的に学び、さらに後半の参観でラーニングスタイルの多様さとそれに合わせた授業のつくりかたを具体的に学べた。

学生たちはそれぞれの感想をもったが帰国途中の空港でリフレクションとしての意見交換会をもち、帰国後には伏木研究室のゼミに参加してもらい、デンマークでの海外視察の成果をプレゼンテーションさせた。参加した学生はそれぞれに自分が受けてきた教育を相対化してオルタナティブな教育実践の意義を理解するとともに、日本の状況に合致した「個に応じた教育」を追究する研究意欲を高めた。

学生の声①ー教育学部 学生

私がデンマークでの研修旅行を通し、様々な学校を見学させていただき感じたことは「個に応じた教育」ということの意味の再認識です。デンマークに行く前まで、私の中で個に応じた教育とは、子どものやりたいようにやらせて、それを教師がサポートするようなことでした。ところが実際に学校を見学させていただいて目に入ってきたのは全く違うものでした。好き勝手にやっているわけではなく、1人1人の子どものやりたいことや能力を把握し、それに合わせた環境や方法を熟知している教師の姿、そのやりやすい環境、方法でのびのび学習を進める子ども達の姿を多くの場面で見る事が出来ました。もちろん、学校施設の環境や教師がもつ理念などが大きく異なる為に、このスタイルをそのまま日本に導入していくことは難しいというデンマークのシステムもありますが、今後、教師として子ども達の前にたつ人間として、子どものやりたいこと、能力に合う環境や方法を学ぶ必要があることを今回の研修旅行で実感することが出来ました。

学生の声②ー教育学部 学生

デンマークへの教育視察を経て、子供を見る視点がとても広がりました。「個を生かすとはどういうことなのか」「子供が楽しめる学習環境とはどういったものか」を直接見て、そして聞くことでそれまでの自分の概念がいい意味で覆されたと感じています。また、現地の大学視察を行ったことで、日本の教育の良さを改めて実感する機会にもなりました。Lesson studyの文化は、デンマークでも評価されていると知り、自分の研究にも生かすことができそうです。自分たちの住む国である日本を捉えるためには、他国との相対的比較を行うことが重要となると思いますが、日本・デンマークそれぞれの良さ、改善点を両面的に学習できたことで、自国の教育を捉えるメガネを持つきっかけになったと考えています。最後に、教育視察に行けたことはとても大きな経験となりました。今回の経験をどう生かしていくのかを考え、限られた学生生活へと反映させていきたいと思っています。

コペンハーゲン市内の公立小学校での授業に  
参画する学生



デンマークの教育の概要について  
説明を受ける学生たち

